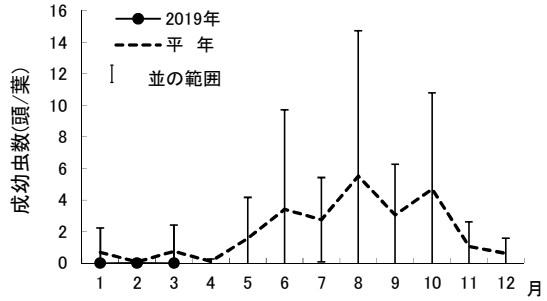
平成　31 年度

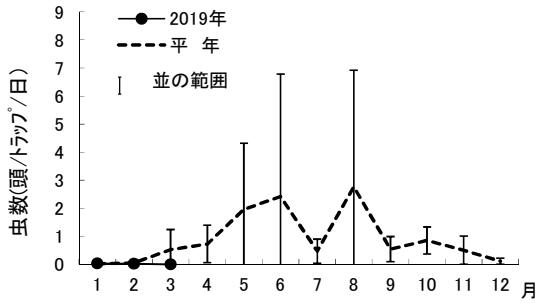
| 作物 | マンゴー | 地域 | 宮古群島 |
|---|---|---|---|
| 病害虫名 | ① チャノキイロアザミウマ | | |
| 3 月の発生量（現況） | (発生なし)並 | | |
| 4 月の増減傾向 | ↗ | | |
| 増減傾向の根拠 | 今後1か月の気温が平年より高い見通しから、3月より発生量は増加すると考えられる。 | | |

発生量の根拠（調査結果）

今年と平年の推移

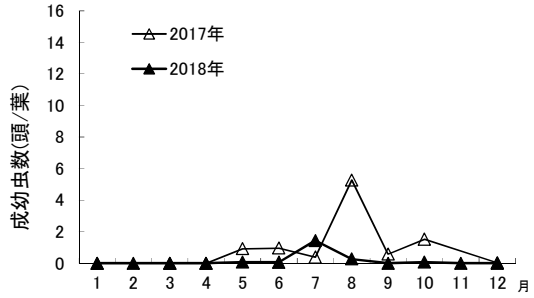


アザミウマ類の発生推移

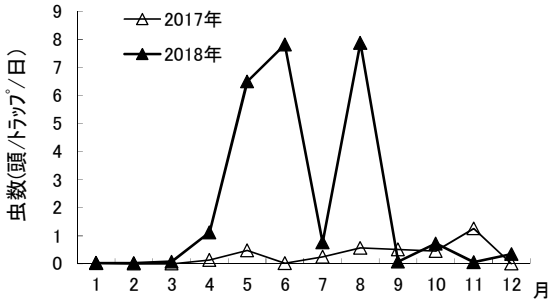


チャノキイロアザミウマ(トラップ)の発生推移

過去2年間の推移



アザミウマ類の発生推移



チャノキイロアザミウマ(トラップ)の発生推移

防除のポイント

・不要な新梢は本種の発生を助長するので、早い時期に除去する。
・コミカンソウ類など、発生源となる施設内外の雑草を除去する。
・薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。

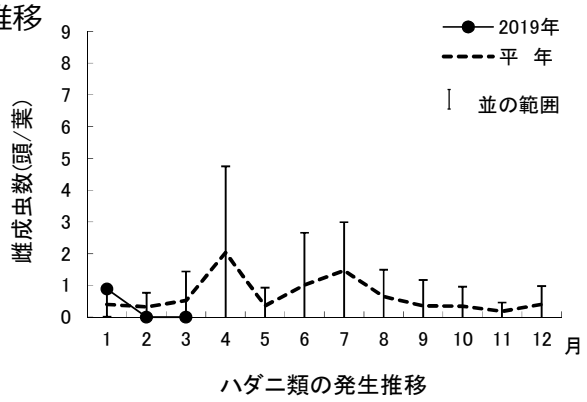
ナガエコミカンソウ

平成　31 年度

| 作物 | マンゴー | 地域 | 宮古群島 |
|---|---|---|---|
| 病害虫名 | ② ハダニ類 | | |
| 3 月の発生量（現況） | (発生なし)並 | | |
| 4 月の増減傾向 | ↗ | | |
| 増減傾向の根拠 | 今後1か月の気温が平年より高い見通しから、3月より発生量は増加すると考えられる。 | | |

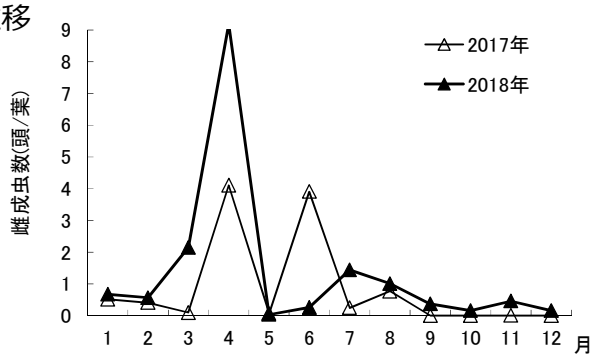
発生量の根拠（調査結果）

今年と平年の推移




ハダニ類の発生推移

過去2年間の推移




ハダニ類の発生推移

防除のポイント

・薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。